

* 調査の詳細は、ホームページをご覧ください。

アイコン 景況調査



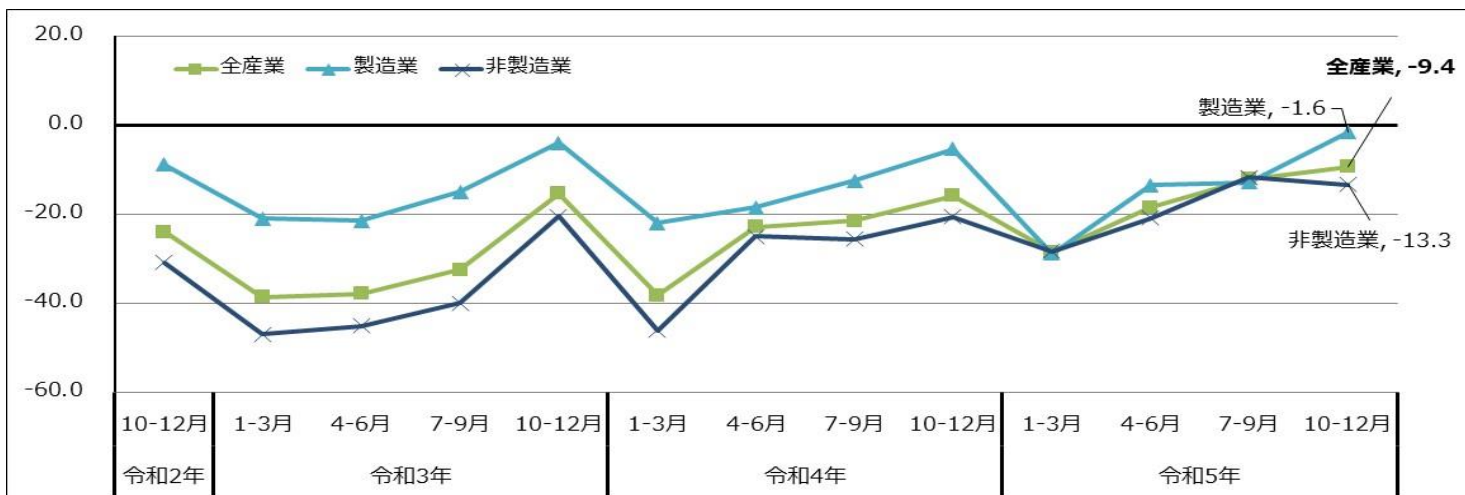
業況判断 DI は全産業で改善。 製造業で改善、非製造業では悪化。

- ◆ **売上**：全産業、製造業で3期連続の改善 …… 非製造業は悪化も小売業では大幅に改善。
- ◆ **前期比収益**：全産業、製造業、非製造業で3期連続の改善 …… 電気機械では大幅に悪化。
- ◆ **従業員の過不足**：全産業、製造業、非製造業で不足感が上昇 …… すべての産業で不足。

◆ **業況判断（前期比）** 注（ ）内は前回調査との差を示します。

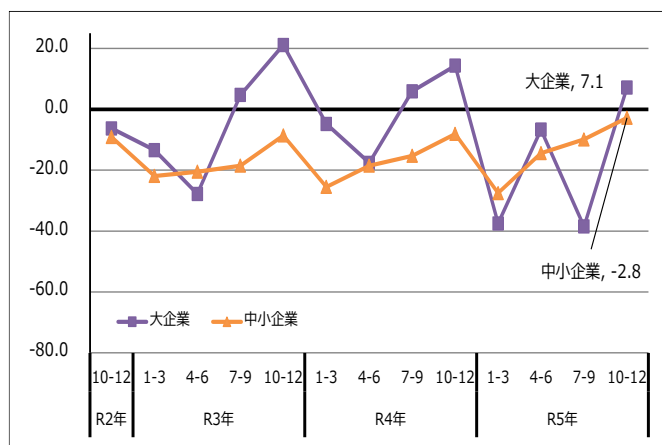
<全体>

業況判断 DI は、▲9.4（+2.7）で改善しました。業種別では、【製造業】は▲1.6（+11.3）で改善、【非製造業】は▲13.3（-1.6）で悪化しました。



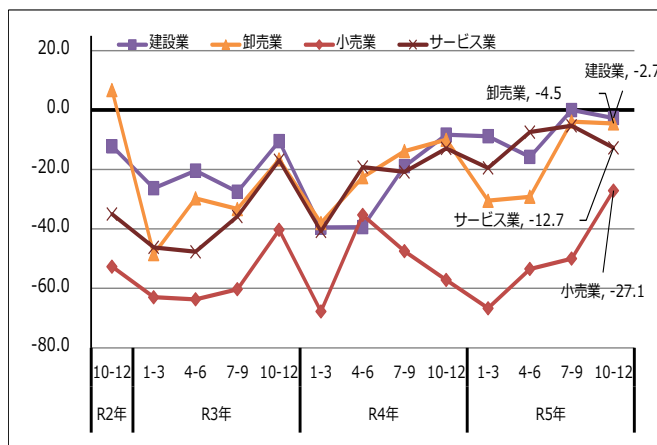
<製造業（規模別）>

【大企業】は7.1（+45.6）で大幅に改善、【中小企業】は▲2.8（+7.1）で改善しました。



<非製造業（業種別）>

【小売業】▲27.1（+22.9）で大幅に改善、【卸売業】は▲4.5（-0.6）で横ばい、【建設業】で▲2.7（-2.7）、【サービス業】で▲12.7（-7.4）で悪化しました。



DIとは

景気動向指数「デフュージョン・インデックス（Diffusion Index）」の略。「好転」（または「上昇」「増加」「過剰」と回答した企業の比率から「悪化」（または「下降」「低下」「不足」と回答した企業の比率を差し引いたもので、業況の方向感を測るための指標です。

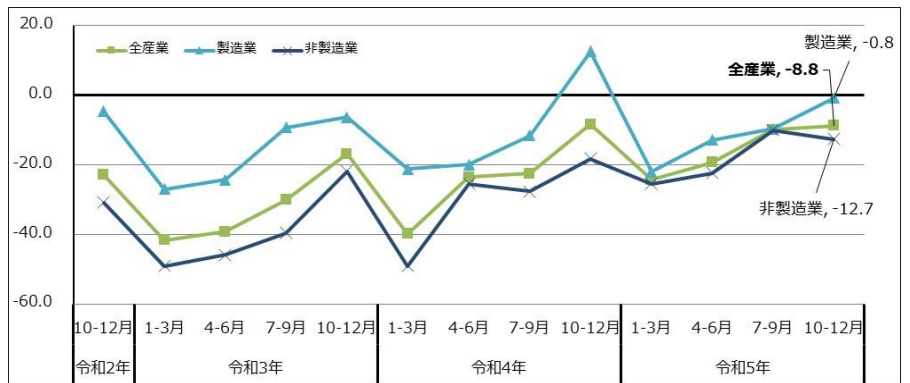
◆業界天気図



業種 項目	全産業	製造業			非製造業				
		全体	大企業	中小企業	全体	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回業況判断DI値									
前回との差									

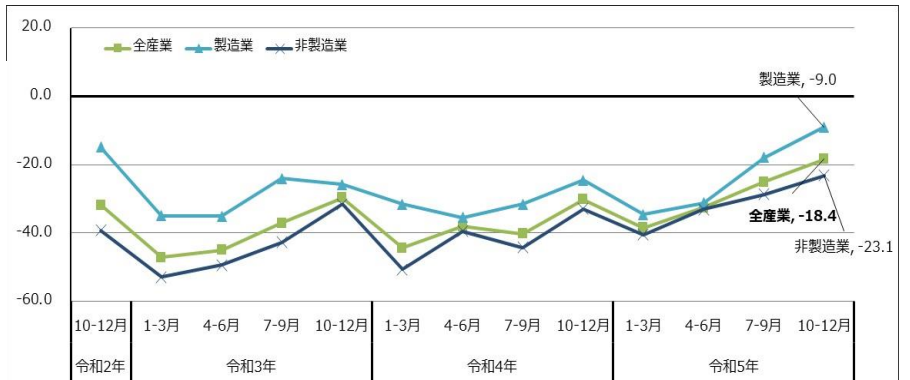
◆出荷額・売上高・完成工事高

- 出荷額・売上高・完成工事高 DI は、▲8.8 (+1.2) で、改善しました。
- 【製造業】は▲0.8 (+8.9) で改善、【非製造業】では▲12.7 (-2.6) で悪化しました。



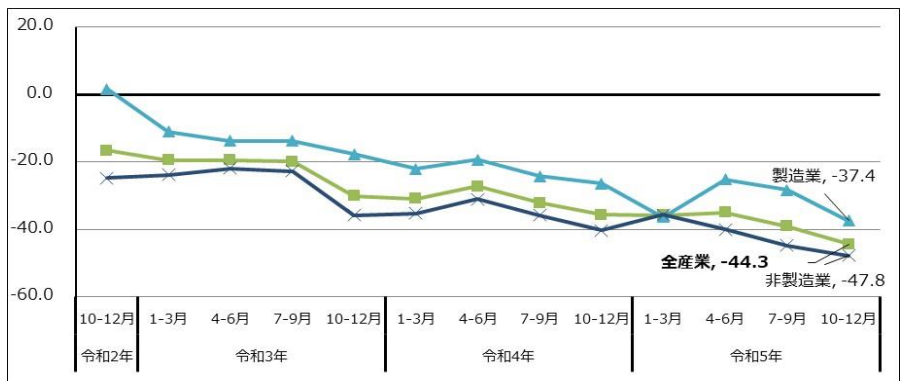
◆収益 (前期比)

- 収益 (前期比) DI は、収益が前期より「好転」したか「悪化」したかを示すものです。全産業で▲18.4 (+6.6) で改善しました。
- 【製造業】では、▲9.0 (+8.9)、【非製造業】では、▲23.1 (+5.6) でいずれも改善しました。



◆従業員過不足

- 従業員過不足 DI は、▲44.3 (-5.2) で低下しました。
- 【製造業】では、▲37.4 (-9.1)、【非製造業】では、▲47.8 (-3.0) と低下し、不足感が上昇しています。



<本資料の問い合わせ先>

■ 尼崎市 経済環境局 経済観光振興課

担当：大谷

連絡先：06-6489-6670

■ (公財) 尼崎地域産業活性化機構 調査研究室

担当：藤野・重本

連絡先：06-6488-9501 (代)

<https://www.ama-in.or.jp/research/sub01.html>